

2021年度 公益社団法人埼玉県社会福祉士会
居住支援法人委員会研修

居住福祉社会実現のために今私たちができること

安心して暮らせる住まいの確保を目指して

住宅セーフティネット法が施行され、住宅確保に課題を有する方々の広範な存在とそれに対処すべき国の方向性が初めて明示されてから既に10年余が経過しました。

しかし、具体的な行政・民間の取組は未だ萌芽にも至らない状況が続いています。財政状況や人口減少などを理由とした公営住宅の供給の停滞、格差社会・高齢化社会の進展を背景とした民間(賃貸)住宅の需要と供給のミスマッチはむしろ増大している状況です。

福祉・行政・不動産事業に関わる私たちが、ではどうすれば良いのか、を共に探る、との趣旨で今回の研修を企画させていただきました。皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時:2022年2月5日(土)13:30~16:40
- 主催:公益社団法人埼玉県社会福祉士会居住支援法人 後援:埼玉県
- 参加対象:社会福祉士会会員・準会員、自治体職員、不動産業従事者、一般県民の方々
- 定員:50名(定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます)
- 開催方法:Zoomに依るオンライン開催
- 参加費:一般:1,500円(学生500円) 会員・準会員:1,000円
- 申込方法:メール

送信先 k-info@saitama1717csw.jp

メールの記載事項

件名「居住支援法人研修」

メール本文 ①氏名(社会福祉士会会員は会員番号もお願いします)

③所属 ④連絡先電話番号 ⑤配慮が必要な方は主催者側の配慮すべき点をご指摘ください。

- 申込締め切り:2022年1月17日(日)
 - * 申し込みメールは当日Zoomで使用するアドレスから送信ください。
 - * 参加定員以内の方には参加費の振込先を、また定員外の方にはその旨をメールにてお知らせします。
 - * 参加費入金確認後、Zoom URL等と研修資料をメールでお送りします。

研修プログラム

13:00～	Zoom 受付開始
13:30	開会あいさつ
13:40～14:20	「コロナ禍における居住支援の現場から」 講師: 本会受託事業(住宅ソーシャルワーカー事業他) 総括副責任者 中村 裕治氏
14:20～14:50	「ソーシャルワークから見た居住支援の全体像」 講師: 日本社会事業大学専門職大学院教授 井上 由起子氏
14:50～15:00	休憩
15:00～15:30	「居住支援を始める、繋ぐ」 講師: 高齢者住宅財団企画部長 落合 明美氏
15:30～16:10	グループ討議: 講師の話を受けて
16:10～16:35	グループ発表(代表)
16:35～16:40	振り返り(主催者から)

- * 本会会員の方は、生涯研修制度の実績3時間となります。
- * グループ分けとその登録方法は主催者からメールにてお知らせします。
- * 受講前に Zoom のインストールを行い、通信環境、音声、画像等の事前確認をお願いします。通信不良等の障害について、受講開始後の主催者側からの助言等には限りがあります。また、その場合の返金も応じられないことのご了解をお願いします。
- * 本研修の録画録音、資料の二次利用等はお断りします。
- * 後日、研修資料の発行を予定しております。その際は参加者には別途ご案内メールを差し上げます。
- * 研修会当日の緊急連絡先は080-4328-9856です。(研修担当受け)

